

## 平成 17 年度主要施策一覧

平成 17 年 2 月

## 1. はぐくみ 文化・創造プラン（教育文化）

（ = 新規 = 拡大）

<b>校舎等増改築事業</b> （建設 P 6）	17,000 千円
豊倉小の校舎増改築	
学級数の増加による教室不足解消のため、特別活動室を整備	実施面積 91 m <sup>2</sup>
<b>校舎外壁改修事業</b> （建設 P 6）	24,700 千円
忍路中、松ヶ枝中の校舎外壁改修	
<b>防犯ブザー購入事業</b> （行政 P 21）	4,800 千円
児童・生徒の登下校時の安全確保のため、防犯ブザーを導入	
市内小学校中学校全児童生徒に貸与	
<b>給食用器具整備事業</b> （行政 P 23）	3,400 千円
学校給食用器具の整備（米飯用磁器食器購入など）	
H17 年度で小学校の磁器食器整備完了予定	
<b>都市間交流推進事業</b> （負補 P 1）	1,000 千円
尾道市の小学校との交流、広島平和記念式典派遣、教育講演会の開催	
小樽青年会議所との共催事業として実行委員会を設立	
<b>放課後児童対策事業（拡大分）</b> （行政 P 24）	9,364 千円
放課後児童クラブの運営（総事業費 84,619 円）	
（平成 17 年度の拡充部分）	
・ 障害児の受け入れ	
・ 土曜、三期休業期の時間延長（9:00～17:00 8:30～18:00）	
・ 学校休業日の開設（各校年 4 回程度）	

**子どもの居場所づくり推進事業**（行政P24） **600千円**

子どもたちへの安心・安全な居場所の提供

小学校の体育館や図書室等を利用

学校週5日制推進事業と教育施設週末開放事業を統合再編

指導と安全管理にボランティアスタッフ制を導入

**文学館特別展の開催**（行政P25） **2,000千円**

「生誕100年記念伊藤整展」を開催

6月～8月

**IT講習事業**（行政P3） **200千円**

初歩のパソコン操作、インターネットと電子メールに関する講習会

新たにボランティア講師を活用し開催

場所：教育委員会庁舎パソコンルームを予定

## 2. ふれあい福祉・安心プラン（市民福祉）

（ =新規 =拡大）

### つどいの広場事業（負補P6） 5,765千円

子育て環境整備の一環として、主に就学前の乳幼児をもつ親とその子どもを対象とした子育て支援の場を設置

開設場所：朝里幼稚園

開設日時：毎週3日間（月・水・金の9：00～14：00）

### 銭函保育所増築事業（建設P1） 23,200千円

定員増を目的とした保育所の増築（実施面積約70m<sup>2</sup>）

100人 110人の定員拡大による待機児解消対策

定員は2定にて条例改正を予定

### 高齢者保健福祉計画等の策定（行政P7） 1,000千円

H18～22年度の5カ年の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定

現行の計画期間はH15～19年度

（\*介護保険事業計画は、介護保険料率の設定等の関係から、3年ごとに策定し、高齢者福祉計画も整合性を図るため同一期間による計画を策定）

### 地域住民グループ支援事業（行政P7） 600千円

ボランティアで介護予防に資する活動を行う団体に対する場の提供等の支援

1団体につき年間10万円を上限として助成（\*助成期間は3年間を限度）

（例）ミニデイサービス、ふれあいサロンや宅老所など

H16年度は3団体 H17年度は新規3団体を加え6団体で実施予定

### 福祉コミュニティ都市推進事業（行政P3） 1,800千円

高齢者が生きがいを持ち、元気に暮らせるまちづくりについて考える懇談会での議論をとおしたパイロット事業（社会実験）を展開（産業会館内に恒常的な活動拠点を設置）

実験の一環として、高齢者のいきがいづくりや、にぎわいの創出、世代間交流など市民の交流・連携事業等を実施

**ふれあいバス事業**（ 行政 P 8 ） 161,000 千円

70 歳以上の高齢者を対象にバス乗車証の交付

利用者は 1 乗車につき 100 円を負担、H17 年度からは利用実態を把握するため回数券方式を実施

**在宅虚弱高齢者緊急通報システム事業**（ 行政 P 6 ） 12,600 千円

心臓病等の慢性疾患を抱え、常に注意を要する状態にある独居の高齢者等が、緊急通報機器を導入する場合に経費の一部を助成

（ H17 からの事業概要 ）

機器導入経費を助成する方式に改めるが、新たに外出時にも利用できる携帯端末タイプも選択できるものとし、月々のランニングコストは利用者が負担  
現行利用者は経過措置でサービスを継続

**健康診査事業（各種がん検診）**（ 行政 P 12 ） 75,000 千円

各種がん検診（胃がん、子宮がん、肺がん、乳がん、大腸がん）の実施

（ H17 年度の拡大分 予算額 2,686 千円 ）

子宮がん検診の対象年齢引き下げ（30 歳以上 20 歳以上）

乳がんの画像診断の対象年齢引き下げ（50 歳以上 40 歳以上）

### 3. うるおい 生活・快適プラン（生活環境）

（ =新規 =拡大）

**水道老朽施設等更新改良事業**（水道） 450,000千円  
浄水場（豊倉浄水場ろ過池改修など）  
送水管（天神送水管の更新）

**下水道建設事業**（下水道） 1,009,500千円  
污水管（中央処理区、銭函処理区）  
雨水渠（銭函第5排水区）  
ポンプ場（勝納中継ポンプほか9ポンプ場、朝里第2中継ポンプ場）  
処理場（中央処理場、銭函処理場）

**臨時市道整備事業**（建設P4） 631,000千円  
市道の舗装新設、道路改良、側溝改良等

**交通安全施設整備事業**（建設P3） 105,000千円  
H17年度：歩道改良工事ほか（大通線、本通線、育成院前通線）  
H15年7月に国からの指定を受けた「あんしん歩行エリア」内の歩道整備を  
重点的に実施（\*大通線、本通線が当エリア対象区域内）

**河川整備事業**（建設P4） 50,000千円  
色内川ほか河川整備

**公営住宅建替事業（オタモイ住宅）**（特会P2） 525,429千円  
1号棟（中層耐火構造5階建55戸・集会所1戸）H17年度完工予定  
2号棟（"50戸）H18年度以降着工予定

**若年者定住促進家賃補助金** ( 負補 P 1 7 ) **1 5 , 0 0 0 千円**  
市外からの転入し、民間賃貸住宅に居住しようとする世帯への家賃の一部補助  
若年層の呼び込みや、定住を図ることを目的として実施

**小樽市公共賃貸住宅ストック総合活用計画の策定** **6 , 5 0 0 千円**  
( 特会 P 2 )

小樽市住宅マスタープランに基づき、本計画を策定  
公共賃貸住宅の良質なストックの確保

**除雪費** ( 維持 P 5 ) **9 4 0 , 0 0 0 千円**  
除排雪の充実、砂の散布、貸出ダンプ制度、ロードヒーティング維持・管理など

**家庭ごみ減量化・有料化関連事業**  
**( 新規・拡大分の主なもの )** **2 3 8 , 8 8 2 千円**

ごみ処理手数料関連施策

- ・不法投棄対策(拡大分) **3 , 8 8 2 千円**( 行政 P 1 2 )  
直営パトロール車 1 台体制 2 台体制  
夜間パトロールの実施(委託)
- ・ごみ処理手数料の徴収 **1 0 2 , 0 0 0 千円**( 行政 P 1 3 )
- ・地域環境美化協力員の募集 **1 , 0 0 0 千円**( 行政 P 1 3 )
- ・資源物分別収集(拡大分) **1 2 4 , 0 0 0 千円**( 行政 P 1 4 )  
紙類・プラスチック類の収集開始
- ・電動式生ごみ処理機モニター事業 **2 , 0 0 0 千円**( 行政 P 1 4 )
- ・資源回収ボックス設置助成金 **3 , 0 0 0 千円**( 負補 P 1 2 )
- ・ごみ箱設置費等助成金 **3 , 0 0 0 千円**( 負補 P 1 1 )

子育て支援対策として新生児を持つ家庭に紙おむつ排出用指定ごみ袋を無料配布  
祝日収集の実施・冬期収集困難地区対応拡大

**北しりべし広域連合負担金**（ 負補 P 1 1 ） **3 2 0 , 9 9 6 千円**

北後志 6 市町村（小樽市、積丹町、古平町、余市町、仁木町、赤井川村）による  
北しりべし廃棄物処理広域連合における廃棄物中間処理施設建設計画の推進  
3 力年（ H 1 6 ~ 1 8 ）広域連合予算の総事業費 7 , 3 2 4 , 8 2 7 千円

**消防機動力増強・近代化事業**（ 建設 P 6 ） **4 2 , 0 0 0 千円**

消防車両の整備計画に基づき、老朽化している消防車両の更新  
1 0 t 大型水槽車の更新

## 4 . ゆたかさ 産業・活力プラン（産業振興）

（ =新規 =拡大）

### 「おたる自然の村」運営事業 2,558千円

・パークゴルフ場芝補修他 2,500千円（維持P4）

・自然の村マイクロバスの更新 58千円（建設P2）

### 塩谷漁港整備道直轄事業費負担金（建設P2） 8,100千円

H13年度着工 総事業費870,000千円

H17年度完工

突堤新設、南防波堤新設、南護岸新設、泊地浚渫、船揚場新設

### おたるの味覚大集合フェア実行委員会補助金（負補P13）600千円

小樽・後志管内の農産品、水産加工品等の展示即売会を実施

「地産地消」を推進し、地場産品の普及宣伝・販路拡大を図り、地場産業の振興を目指す

### 観光基本計画の策定（行政P17） 600千円

H15～H17年度で策定

H16まで庁内関係会議の開催策定、委員会による審議、観光基礎調査を実施

H17年度：計画書完成予定、印刷

### 小樽教育旅行誘致促進実行委員会負担金（負補P15）2,000千円

教育旅行誘致プロモーションツールの制作

小樽、北後志地区が一体となつてのキャンペーンの実施

## 5. にぎわい 都市・形成プラン（都市基盤）

（ =新規 =拡大）

**臨港道路新設改良事業（小樽港縦貫線）**（建設P5） 68,000千円

H17年度：用地買収・物件補償

**北防波堤改良事業**（建設P5） 45,000千円  
（管理者負担金）

H16年度まで：調査、漁業補償（L=320m）ブロック製作

H17年度：基礎工・上部工 L=60m

国直轄事業 H17年度全体事業費 300,000千円

**小樽運河浄化対策事業**（建設P5） 55,800千円

H13,14年度：アンケート調査、調査設計

H17年度：北部運河の浚渫（H15年度より継続）

\* H18年度終了予定

**第2号、3号ふ頭給水施設整備事業**（特会P1） 61,000千円

第3号ふ頭、第2号ふ頭の給水施設（船舶給水管）布設

全体事業費 100,000千円（H17、H18年度）

**第2号ふ頭荷捌き地整備事業**（特会P1） 19,000千円

上屋除去（2棟）、エプロン荷捌き地整備

## 6 . 民間活力事業

### (再掲)

**都市間交流推進事業** ( 負補 P 1 ) **1,000千円**

尾道市の小学校との交流、広島平和記念式典派遣、教育講演会の開催  
小樽青年会議所との共催事業として実行委員会を設立

### (再掲)

**子どもの居場所づくり推進事業** ( 行政 P 2 4 ) **600千円**

子どもたちへの安心・安全な居場所の提供  
小学校の体育館や図書室等を利用  
学校週5日制推進事業と教育施設週末開放事業を統合再編  
指導と安全管理にボランティアスタッフ制を導入

### (再掲)

**つどいの広場事業** ( 負補 P 6 ) **5,765千円**

子育て環境整備の一環として、主に就学前の乳幼児をもつ親とその子どもを対象  
とした子育て支援の場を設置  
開設場所：朝里幼稚園  
開設日時：毎週3日間(月・水・金の9:00~14:00)

### (再掲)

**地域住民グループ支援事業** ( 行政 P 7 ) **600千円**

ボランティアで介護予防に資する活動を行う団体に対する場の提供等の支援  
1団体につき年間10万円を上限として助成(\*助成期間は3年間を限度)  
(例)ミニデイサービス、ふれあいサロンや宅老所など  
H16年度は3団体 H17年度は新規3団体を加え6団体で実施予定

**(再掲)**

**福祉コミュニティ都市推進事業** ( 行政 P 3 ) **1,800千円**

高齢者が生きがいを持ち、元気に暮らせるまちづくりについて考える懇談会での議論をとおしたパイロット事業(社会実験)を展開(産業会館内に恒常的な活動拠点を設置)

実験の一環として、高齢者のいきがいづくりや、にぎわいの創出、世代間交流など市民の交流・連携事業等を実施

**(再掲)**

**IT講習事業** ( 行政 P 3 ) **200千円**

初歩のパソコン操作、インターネットと電子メールに関する講習会  
新たにボランティア講師を活用し開催

場所：教育委員会庁舎パソコンルームを予定

**手宮洞窟保存館委託事業** ( 行政 P 2 4 ) **3,140千円**

手宮洞窟保存館をNPO法人へ業務委託

**重要文化財旧日本郵船(株)小樽支店委託事業** ( 行政 P 2 6 ) **3,140千円**

旧日本郵船(株)をNPO法人へ業務委託

**中央保育所の完全民営化**

小樽四つ葉学園へ中央保育所の建物・備品は無償譲渡、土地は無償貸与

**小樽病院給食業務委託化** **177,200千円**

小樽病院の給食業務を民間業者へ委託

## 7 その他懸案事項など

### 財政健全化の政策課題

- ア 使用料改定（H 4 定議決）を予算に盛り込んだ  
（効果額 約 2,800 万円）
- イ 補助金の見直し
  - ・基本的に平成 14 年度の補助金額から 40%として一律削減した。
  - ・その他負担金、交付金、国・道の制度によるもの、政策補完的なものは個別に判断した。
- ウ 街路灯維持費補助金は 4,800 万円（H 5,000 万円）とした。
- エ 歴史的建造物等補助金は補助率を 1/3 とし限度額を見直した。

### その他の見直し

- ア 在宅虚弱高齢者緊急通報システム事業
  - ・新規の設置者には機器導入経費の一部助成をシランニングコストは自己負担してもらう方式にする。
  - 既存の設置者には 3 年の経過措置を設定してサービスを継続する。
- イ つつじ祭りを当分の間休止したい。
- ウ (住宅特会)市営住宅の駐車場使用料の改定。(7 月実施 4,247 千円)

### 2 定以降

- ア 小樽公園の再整備について
  - ・現在市民の意見を募集しておりそれらを踏まえて基本構想を作りその後必要な予算措置（基本計画策定委託）をしたい。
- イ 入湯税について
  - ・10 月からの導入（減免廃止）に向け温泉施設と協議している。
- ウ (融雪特会)融雪施設設置資金貸付事業について
  - ・利用件数が減っており（H 38 件）H 18 からの新規貸付けを廃止したい。